十一月十六日　夕刊

日刊紙ジ日曜祭日ハ郵便物ハ日休刊一ケ月廿五錢
郵税十五錢一部二錢
廣告料　一行四十錢
掲所指定　二十錢增
發行兼編輯印刷人　中谷政喜
發行所　福島縣平市大町二三　新いわき新聞社

支那事變の國債
正午迄に八千五百圓
賣出第一日に割當半額消化
此分では一両日に賣切か

支那事變の國債（る號）三分五厘利券は今十六日から平郵便局に於て賣出されたが賣行き頗る好況で正午迄の賣れ高、二十五圓券四枚一〇〇圓　五十圓券七枚三五〇圓　百圓券十枚一〇〇〇圓　五百圓券十四枚七〇〇〇圓　合計八千四百五十圓を消化され午後の分を合せて少なくも一萬圓を超えるものと見られてゐた同局への割當は、廿五圓百枚　五十圓百廿枚　百圓八十枚　五十圓廿枚の計二万六千五百圓であるから賣出初日で約半額を消化される譯で此の分では茲一、二日で賣切れかと云はれてゐる斯る成績は銃後人の奉國心にもあることだが毎年三月一日と九月一日の二回に利拂ひを爲される利廻りは三分六厘八毛に當るので低金利時代としては好割合な關係もあり其の爲めの歡迎であらうと

來たれ空襲
一週間の闇の護
一千六百九十九名の出動に
固むる平市の防護團

防空法を施行されて第一回の關東北防空演習は今十六日から行はれる平市に於ける空襲への備えは千六百九十九名が出動する防護團の編制全く成りて團長に青沼市長、副團長に伊藤助役外各係長並びに係員七十二名を整へ市内を五分團に分ける、

第一分團長篠山廉　第二同赤津千里　第三同千葉右近　第四同志賀愛吉　第五同松崎命松の四氏を擧げ警護、警報、防火、交通整理、避難所管理、工作、防毒、救護、配給の九班に當り來れ空襲の構えに戰時下その造言蜚語で起訴　平市會議員の大井川幸隆氏公判

大井川幸隆氏（三一）は造言蜚語で陸軍刑法違反として起訴された同公判は來廿日午前九時から平區公判廷に於て開かれるが尚ほ同氏が昭和人絹の爭議に際して配付したアジビラの件は出版法違反として既に罰金三十圓に處されてゐる

まゝの活動をなすことになつてゐるが遺憾なき成績を見るには市民の一致團結が何よりもの力であつて向ふ一週間の闇の護りにどれだけの實績を上げるであらうか非常時下の試驗結果を見ものとされてゐる

爆彈機來たる氣持で
警戒非常管制に當る
業務を持續し得る訓練

今十六日から廿三日まで擧行される防空演習は眞に空襲下にある氣持で之れに當る、平地方は先年行はれた同演習によつて若干の經驗はあるが演習と云ふ名に緊張を缺いて優良な成績とは云はれなかつた、歐州諸國は實戰に苦い經驗を舐めてるので防空に對する施設訓練に必死となつてゐるが未だ一度も空襲に遭つた經驗のないものには其の覺悟になれず從つて充分な訓練に入ることも容易でないが風雲穩かならざるものあるを知悉豫感される東亞の現狀を思ふときしかく呑氣では居れない筈、眞に爆擊機來たるの氣持で燈火管制下の心構いにぬかるなきを期したい、右について市役所から示されたる心得は次の如くである、

（1）警戒管制を實施すべき時間は午後四時四十五分より翌朝六時十分迄、右時間中は解除の警報は發せられないから演習終了の廿三日午前六時十分迄繼續することになる、

（2）十六日は廣告、看板、裝飾の各燈を全部消燈することになつてゐるから各所面倒と思つて單に消〻、消火を爲すことなく遮光、隠蔽、減光等を確實に實施し其の下に於て日常の業務を持續し得る訓練に努める、

（3）十七日は前日消燈した電燈類の外更に街路燈、門燈、軒燈その他の屋外燈を全部消燈することになつてゐる、右の中街路燈は電燈會社と防護團と協力して消燈するが門燈、軒燈その他屋外は其所有者が消燈すること

（4）十八日より廿三日迄は前兩日屋外燈を消した外更に店先陳列類を消〻し尚ほ屋外の〻火、火焔その他の光の管制を實施される、屋内の〻火、火焔その他の光の管制に特に注意すべきは（管制の困難なる煙突の火焔）（管制の程度を誤り全部消〻暗黑とせざること）（戸障子の隙間又は襖等閉の場合或は天窓等の漏光なき樣注意す）（事前に自己の管制狀態を外部より點檢すること）

（5）本演習の重點は警戒管制下における就業訓練をなさしむることにある決して

後期戸割の減少額
大体半額位の見込
豫期せざる歳入欠陥のため
第一次計劃通に行かず

平市に對する臨時財政補給金は既報の如く三万二千二百四十五圓を交付されてゐるがこれによる第一次の使途計劃は雜種税の本税減額による同附加税の減額に四千五百圓、特別戸數割に二萬七千七百四十二圓の輕減にあつたが其の後支那事變による應召軍人遺家族に對する税及び使用料、手數料の減免並びに防空演習費等の歳入缺陥及び豫備せざる支出があるので之れを補給金によつて補ふことの縣の諒解を得てはゐるが限りなき數字は許されないので平市では大体四千圓以内を見込み内務大臣に示された使途以外のものは知事の許可を得ることになつてゐるものに從へ目下後期特戸割の各人別減少額を算査中であつて今十一月中には完了の豫定と同時に市會にかけられる筈であるが右の減額は大体半額（後期分全額四万九千百一圓）ぐらゐかと云はれてゐる

賀狀の特別取扱
矢張例年の通りか
積極的に宣傳しないだけ

官吏の年賀郵便廢止を閣議に於て申合されたことから一般にも種々なる取沙汰されてゐるが遞信省として省令の年賀郵便規則（特別取扱）を廢止する意向はなくたゞ積極的に宣傳をなさぬ樣であつて賀狀の特別扱ひを廢止した往年の關東大震災の折の如き特年に比して僅かに一割五分を減じたに止まり集配上に却て支障を見たる實例もあり結局は例年の通數より幾何の減少でもなからうと云はれてゐるが全國に於ける賀狀の通數は八億五千萬通で約一千六百万圓の收入によつてゐるが紙代及び印刷工賃並びに取扱ひの人件費等を控除せば國家から見て大した純益と云ふではなく一般人の相互間には一ケ年の疎遠を一本の年賀狀で繋がれる樣な關係の好行事でもあるところから積極的の宣傳を行はぬと同時に積極的に廢止を唱ひぬ意向でもあるらしいので本年も矢張り來十二月二十日から特別取扱ひを開始されるものゝ如くである

平神橋の
初渡式

今十六日擧行

平市に於ける東關門の美觀と云はれる平神橋の竣功祝賀初渡式は今十六日午前十時から同市と神谷村の主催で行はれた式の次第は昨紙所報の如く福來同工事所長から工事報告を兼ねた式辭の後吉沼平市長佐藤神谷村長、野崎平市議總代、神谷草野村議總代の祝辭ありて參列一同の初渡りを濟まし同橋の中央に簡素な祝賀の宴を催して正午散會した

常識講座

バトリオットは愛國の士、愛國者のことだ、バトリオチズムと云へば愛國心、報國心、義氣の美を指しバトリオチックなら前者と大同小異の愛國のとか義烈のとかのことである、

トロで重傷死

石城郡好間村の北好間字堂用居住坑夫西山元一の三男正三（四）は去る十三日午後五時ごろ居宅前に於て遊戯中同村日曹小田炭礦のトロに轢かれて重傷應急手當をなしたが十四日遂に絶命した

米作の第二回豫想
本縣は稀有の豊作
二百廿萬一千百五十石
昨年より七萬四千九十二石
五年平均より四十二萬石增

農林省から發表された十月末日現在の米の收穫豫想高は六千五百七十五萬八千二百十石で去る九月廿日現在の第二回豫想に比し百廿一萬三千九百六十石（一分八厘）を減少した右は最初の出來穗を餘りに良く見過ぎたのと一回豫想調査後の天候が曇雨勝であり局部的に病虫害があつた爲めと云はれてゐるが五ケ年平均實收高に較ぶれば四百廿萬六千九百九十六石（六分八厘）を增加し昨年の實收高に比せば百五十六萬千四百八十九石（二分三厘）減である而して本縣の第二回豫想高は二百廿萬一千百五十石で第一回豫想に比し三萬九千石を減少したが前年の實收高に較べて七萬四千九十二石また五ケ年平均實收高に比して四十二萬二千九百二十八石の何れも增收である、

書道用
書狀用
古梅園の墨
文　魁文堂
電話313番

今晩は北の風、曇
明日は北東の風、曇後雨
小名濱測候所

店舗擴張
平郵便局横丁南町通り角に移轉致しました、倍舊の御引立を御願ひ申します

◉當店獨特サービス
フケ取、ヌケ毛止クリーム使用、ハンド

直龍軒理髮舗
店主　店員一同
ヴイブレター應用腦快術、お顔のアレ止にヴイブレター應用美顔術、

百合根の輸出好評

富岡町が斷然東北々海道の先進

本縣濱通りの富岡町農會に於ける佐々木技手は四年前から篤農青年坂本可愛、泉信政、遠藤精一、矢内鑑助の諸氏に宅地内の空地利用並びに桑園間作として有利な百合根の栽培を指導奬勵し生産品は横濱市植木會社、坂田種苗商會の手を經て米國、英國、フランス、オランダの各國に輸出し鑑賞用として栽培されてゐるが非常な好評を受けて年々注文を增加し、土質と栽培の技術が良いので富岡町は斷然東北、北海道に於ける先進地の地位を確保し今年は作付面積五町歩を越え五千貫以上の出荷と云はれてゐる、現在は隣接上岡村を加へ百合根出荷組合を結成し高價な「變花百合」の栽培研究を行つてゐる、出荷期に際して植木會社、坂田商會では現地買上げの交渉員を出張させるまでの好評であるが十月下旬頃に送り出す同百合根は一箱九貫詰として相場は一貫目一圓内外で今年の生産品は主に米國に向けられサットンス種苗會社の手で全米國に賣捌かれた、指導者の佐々木技手は次の樣に語つてゐる、

米國で大歡迎される山百合の變花產出に苦心してゐます、一箱で百圓、二百圓もしますし、技術を体得すれば困難な仕事ではありません、普通栽培の場合は有機質の自給肥料を澤山やり、深地にして摘花を徹底的にやれば良い球根が得られます(完)

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社
印刷部

ガソリン
モビール油
日本石油株式會社
特約販賣
油問屋
關内油店
平市　電話長1.6
支店　郡山市驛前通　電話長三二八
支店　茨城縣日本驛前　電話長平三七三
油槽出張所　平町四丁目　郵便局前

産婦人科　院長　木村寅次郎
外科　醫學博士　内木宗八
藥局　藥劑師　大岩俊雄
平市新川町九一
入院隨意　病室完備
木村病院
電話一六四番

次
横山商店
平市仲間町
債券部
雜貨部
電話二七一番　振替東京一六〇六番

診療科目
一、齒科一般　保存科、補綴科、細菌檢査科、齒列矯正科、小兒齒科、技師養成科
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向ひ)
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野恵次
日本齒科醫學士　西川誠
電話五〇九番

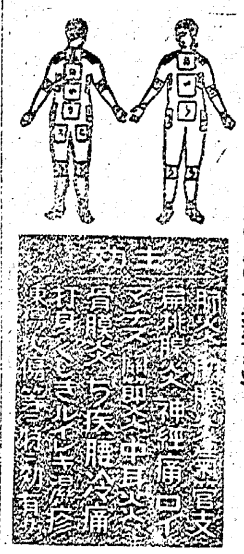
本年流行
ベルベット地
婦人シヨール
三、八〇より　一三、〇〇まで
豐富陳列
ヤルツ
平四・電一四〇

福島市の中心
最も便利な
婦人専門病院
電話三〇一

便利で經濟な日下家政婦會の派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
會員(同志)の御加入を御誘ひ致します
派出なき時は暇に編物を御教授致します
平市田町十八(西村屋横町)
日下家政婦會
會長　日下すい子
電話七二三番

平病院(平市元共濟病院跡)(電話六四一番)
院長　醫學博士　鈴木定藏
内科　院長　醫學博士　鈴木定藏
小兒科
產婦人科
一般外科　部長　醫學士　池谷宗三郎
皮膚泌尿器科
レントゲン科　部長　醫博士　鈴木定藏
物理的療法科　技師　岡田重德
藥劑科　部長　藥劑師　吉本孝平
診療時間　毎日午前八時より午後九時まで　夜間診療に從事す(急患は此限にあらず)
往診隨時、病室完備(自炊の便あり)

沼醫院
平市紺屋町　電五〇七



漢方の力
ドクトーとする漢方藥のみ顯はせる効果を共に良く綜合ネル布に伸して効力を性質があらわれ非常に便利に用する際に付てはこれこそ漢方藥の文字で生公藥と書いた袋の立て有るお藥が特効藥です。(他に藥品は西洋藥を用しておりますが)
時代は日日の腹の方は日本の日本日日日日下さい
藥の袋の名稱かも書た方くれく藥は これです
定價　四〇瓦入　五十錢　八〇瓦入　九十五錢　二四〇瓦五袋入　二四十錢　四〇瓦十袋入　四圓
平市五丁目角
山野邊藥局

和洋銀鍍、金物問屋
平屋商店
電九・九九

診療科目　口腔外科、補綴科　保存科、齒列矯正科　小兒齒科、(其他齒科一般)
毎日晝夜診療　日曜午後休み
平市田町(藤田女學校前)
齋藤齒科醫院
東京齒科醫學士　齋藤貫三